

令和7年度よりDUALSCANによる内臓脂肪測定からInBodyによる体成分分析へ変更となります！

■対象者：全職員

■実施方法：InBodyによる測定

変更理由

これまでDUALSCANによる内臓脂肪測定を実施していましたが、測定機器本体および周辺機器が製造中止となったことから、InBodyによる測定へ変更となります。

InBodyとは

部位別直接電気インピーダンス分析法により、内臓脂肪測定のみならず、筋肉量、体脂肪量、ミネラルを定量的に測定し健康状態を詳しく知ることができます。検査時間は15秒です。

【InBody測定結果について】

内臓脂肪

InBodyでは、内臓脂肪面積 10cm^2 を1レベルに置き換えて、1から20までのレベルで表示します。内臓脂肪過剰蓄積の基準である、内臓脂肪面積 100cm^2 の場合、10レベルに相当します。

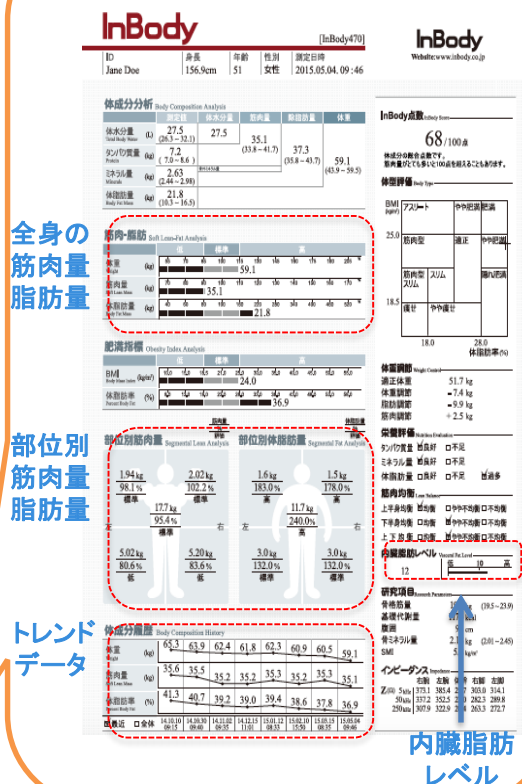
内臓脂肪が蓄積すると、糖尿病・高血圧・脂質異常症・動脈硬化などの生活習慣病の危険性が高まります。

筋肉量・脂肪量

全身と部位別の筋肉量・脂肪量も測定でき、それぞれのグラフは各項目の理想値に対する比率を意味し、筋肉と体脂肪の均衡が分かります。

筋肉量の減少は、基礎代謝の低下や、つまずきや転倒のリスクとなります。筋肉量が標準より減少している状態になってしまうと将来的に介護が必要な状態となる可能性が高まります。

【結果はこのように表示されます】



Inbody測定を受けられない方

- ペースメーカーなどの体内植込型医療電気機器を使用されている方
- 妊娠およびその可能性がある方
- その他

検査時の注意点

- ・素足で測定しますので、ストッキング・タイツ等は避けてください。
- ・ワンピース等は避け、上下に分かれた服装でお越し下さい。
- ・体を締め付けるような矯正下着類は避けてください。



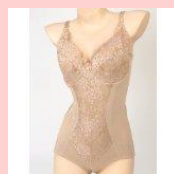
ストッキング・タイツ等



ワンピース



ワンピース型の白衣



矯正下着

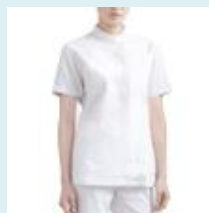
検査に適さない服装



短めの靴下



上下に分かれた服



上下に分かれる白衣

検査に適した服装